

山種美術館が所蔵する横山大観の名作をデジタル化

高品位ストックフォトサービスOADISにて画像提供開始

2009年3月17日(火)

株式会社アーテファクトリー(OADIS)

山種美術館

デジタルコンテンツの企画・制作・販売を手掛ける株式会社アーテファクトリー(代表取締役社長:越谷匠邦、本社:京都市)は、オリンパス株式会社と企画・運営する高品位ストックフォト販売サイト『OADIS(オアディス)』(<http://www.oadis.jp>)にて、近・現代日本画のコレクションで名高い山種美術館(館長:山崎妙子、所在地:東京都千代田区)が所蔵する近代日本画の巨匠・横山大観作品のデジタル画像のサービス提供を開始致しました。尚、今回横山大観の作品 36 点(61 画像)が加わり、OADISに掲載されている山種美術館所蔵の作品は、合計 651 画像(5 点の重要文化財を含む)となりました。

近代日本画の巨匠・横山大観(よこやまたいかん・1868-1958)は、東京美術学校(現・東京藝術大学)に第一期生として入学し、岡倉天心、橋本雅邦らに学びました。卒業後、新しい画風の研究を重ね、線描を抑えた「朦朧(もうろう)体」と呼ばれる没線(ぼっせん)描法を確立し、以降、ニューヨーク、パリ、ロンドンなど世界中で展覧会を開き高い評価を得ました。日本でも、日本美術院創設に携わり、第一回文化勲章や朝日文化賞を受けるなど高く評価されました。多くの名作を生み出し、明治、大正、昭和と日本画の近代化に努めた横山大観は、近代日本画を語る上で欠かせない存在となりました。尚、2009年1月1日に著作権の保護期間が満了となりました。

横山大観作品のデジタル化により、書籍・雑誌への掲載、広告・カレンダーでの使用、そしてグッズ等への商品化もより手軽に行えるようになり、今後様々な活用方法が見込まれます。尚、サービスは使用用途等により価格が変わるライセンス(注)形式となります。『OADIS(オアディス)』では、今後も様々な側面からデジタルコンテンツを捉え、ユーザーの皆様の想像力を掻き立てるようなコンテンツの開発・提携をして参ります。

(注)ライセンス:利用する媒体や地域、期間、発行部数等によって料金が異なる画像を指します。一度の購入につき「1社、1種、1号、1版限り」が原則で、複数媒体での利用の際には、別途購入する必要がある場合がございます。料金は、OADISの見積設定画面にて利用目的の詳細な情報を入力することで、確認することができます。山種美術館の作品画像データの販売価格例は下記の通り。

例) 車内広告(1路線、車額・車内吊り、A3、1ヶ月):56,400円、一般書籍(表紙、A4、初版2万

部以下):68,400 円、雑誌記事中・広告(中面、A4・B4以下、5 万部以下):45,600 円

■今回 OADIS に掲載される代表的な作品



「作右衛門の家」



「春朝」



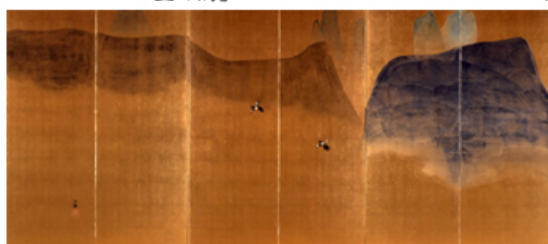
「夏の海」



「蓬莱山」



「心神」



「陶淵明(左隻)」



「陶淵明(右隻)」

■ OADIS での山種美術館の紹介ページ:

<http://www.oadis.jp/oadis/web/brand/brand-detail-yamatane.jsp>

■ OADIS(オアディス)の URL:<http://www.oadis.jp>

■ OADIS(オアディス)の運営会社:株式会社アーテファクトリーについて

「デジタルコンテンツの新しい価値を創造し、様々な場所に提供していく」という理念の下、京都をはじめとする各地の寺院・美術館の名作の数々をデジタル化し、それらのコンテンツを用いた商品開発や空間プロデュースを行っています。こうした今までにないデジタルコンテンツ市場の開拓に取り組む中、2007 年 5 月より、オリンパス株式会社との共同事業として、ストックフォトサービス『OADIS(オアディス)』の企画・運営を開始。高品位なビジュアルコンテンツを管理、オンライン上で販売・提供するサービスを行っております。

・代表者:代表取締役社長 越谷 匠邦

・本社所在地:京都市中京区烏丸通夷川上ル少将井町 229-2 第七長谷ビル 1 階

- ・東京支社:東京都港区浜松町2丁目3-21 浜松町大林ビル
- ・URL:<http://www.artefactory.co.jp/>

■山種美術館について

山種美術館は創設者の山崎種二が蒐集した美術品の寄附により、昭和41(1966)年7月、日本橋兜町に日本画専門の美術館として開館しました。収蔵品は、日本画を主として、その数は1800余点に達します。その中心は明治から現在までのいわゆる近・現代の日本画です。特定の流派や作家に偏ることなく蒐集しており、また、油彩画、古画、浮世絵などもあり、コレクションの幅の広さと質の高さには定評があります。岩佐又兵衛《官女観菊図》、椿椿山《久能山真景図》、竹内栖鳳《班猫》、速水御舟《炎舞》《名樹散椿》の5点の重要文化財、(伝)長澤蘆雪《唐子遊び図》、酒井抱一《秋草鶉図》等の重要美術品はもとより、御舟の作品と素描の118点に及ぶコレクション、奥村土牛の《鳴門》《醜翻》をはじめとする院展に出品された代表作群、そして横山大観《作右衛門の家》、上村松園《砧》、小林古径《清姫》、村上華岳《裸婦図》等の傑作を多数所蔵しております。

- ・代表者:山崎妙子 館長
- ・所在地:東京都千代田区三番町2番地 三番町KSビル1F
- ・URL:<http://www.yamatane-museum.or.jp>

▽ この記事に関するお問合せ

株式会社アーテファクトリー

イメージライセンス事業部 OADIS グループ

e-mail:press@oadis.jp / TEL:0120-484-239

山種美術館 学芸部

e-mail:gakugei@yamatane-museum.or.jp / TEL:03-3239-5911

▽ 本件に関するお客様からのお問合せ

OADIS カスタマーサポート

support@oadis.jp / フリーダイヤル:0120-484-239

※受付時間:弊社指定定休日を除く午前10時から午後6時まで。